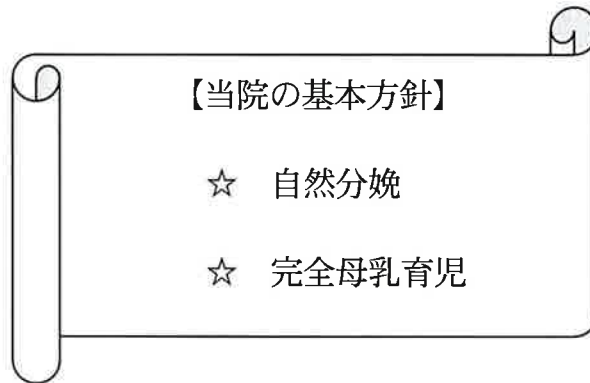


## 当院の基本方針について

～あなたらしいお産をするために～



ご懐妊おめでとうございます。

当院では、お産をする女性が「主体的にお産に取り組む」ことを支援させて頂きたいと考えております。

そのためには、妊婦さんやそのご家族がどのようなお産を望むのかを考え、できるだけ多くの情報を得て、その中から『自分らしいお産』を選び、そのためには何が必要かを考え実行に移す事が大切と考えます。

### 自然分娩

自然分娩とは、女性に本来備わっている「新しい生命を生む自然な力」を生かした出産をいいます。現代社会では合理化を追求した生活になりつつあります。ご自分の「産む力」を最大限に発揮するには、今までの食生活や生活スタイルを見直し改善する努力も必要になって来るかもしれません。「自分のお産」という自覚を持つことをお願いいたします。

自然分娩だから、自然に任せるだけでなく、医学的に必要と判断した場合は陣痛促進剤や会陰切開、帝王切開などの医療介入を行なう事があります。（4ページの“当院の設備限界について”参照）母体と胎児の安全のために、分娩監視装置も最小限に装着します。

### フリースタイル出産（アクティブバース）

アクティブバースとは、お産の主役である女性が主体的に、自由な姿勢（よつんばい、横向き、仰向け、膝立ちなど）、そして自由な呼吸法で出産する方法です。

当院では分娩台にこだわらず、陣痛から出産まで自宅にいるような雰囲気の中で、自由な姿勢でリラックスしてお産が出来るよう、助産師がお手伝いします。

### 立ち会い出産

ご主人に限らず、上のお子さんやご家族など、立ち会われる方に制限はありませんが、お産をされる産婦さんを尊重し、精神的に支えになっていただける方のみとさせていただきます。ここで言う「立ち会い」とは、赤ちゃん誕生の瞬間に限らず、陣痛の時期に共に付き添っていただく事も十分意義のある事とご理解下さい。

また、赤ちゃん誕生の時には、産婦さんの枕元で出産を応援し、見守っていただきます。

赤ちゃんのへその緒は、産婦さん本人やご主人・ご家族が切る事も可能です。

## 産前学級の参加について

当院で出産を希望される方は、各種産前学級に出席していただくことが条件となっています。産前学級は、当院の方針や妊娠中の食生活、お産、育児についての必要最低限の情報を提供する場です。初産婦さん、又は前回他院で出産された方は、必ず参加して下さい。（開催日の詳細については、後日配布予定の別紙を参照してください。）

クラスに参加するだけの情報では不十分なので、ご自分での情報収集もおすすめします。

- \* ご主人と一緒に ⇒ ペアレンツクラス（月1～2回 土曜及び日曜）
  - \* ご主人以外のご家族と一緒に ⇒ グランマクラス（月1回 木曜）
  - \* 産婦さんお一人 ⇒ マザーズクラス（月1～2回 木曜）
- \* ペアレンツクラス参加は1組2名様までの参加にさせていただきます。**



## スタッフとコミュニケーションをとり、出産・育児を迎えましょう

### ① 個人票

当院では、スタッフが産婦さんのことを理解するために“個人票”の記入をして頂いています。妊婦さんの心や身体、ご家族の事、日常生活に関する事、妊娠・出産に対する気持ち、スタッフに伝えておきたい事などをお伝え下さい。

### ② バースプラン

バースプランを提出して頂き、私たちスタッフがご夫婦にどのようなお手伝ができるのかを検討させていただきます。

バースプランとは、自分たち夫婦のお産に対する想いや、どのようなお産をしたいかを伝える「出産計画書」とも言います。バースプランをたてることは、あなたらしいお産への第一歩です。

お産についてたくさんの情報を得て、多くの選択肢の中から“自分たちがどのようなお産をしたいのか”について考えることが大切です。それには、当院の産前学級への参加、待合室や図書館の図書などを有効に活用して、ご自分から積極的に情報を集める事をお勧めします。（おすすめ図書一覧は、後日配布します）

### ③ 助産師との話し合い

当院では、出産までに少なくとも3回、個人票やバースプランについて助産師とお話をさせていただく機会を設けております。また、それ以外でも、日常生活や出産に向けての疑問や不安などがある場合はいつでもお話出来ますので、気軽にスタッフにお声かけ下さい。

### ④ 主治医とご主人との顔合わせ(面談)

出産前の出来る限り早い時期（20週頃まで）に一度、主治医はご主人に直接お会いしたいと願っています。医師との面談は、指定の日時がありますが、どうしても都合がつかない場合は、日程の調整を致しますので、受付窓口にお声かけください。

外来妊婦健診時に同伴されることは歓迎いたしますが、順番までお待たせしてしまうことや十分なお話ができない可能性がある為、指定の日をご予約ください。もちろん、毎回健診に同伴されても一向に構いませんが、診察室への入室希望の際は、必ず受付にその旨申し出て下さい。事前に、お申し出がない場合、時間の都合でお呼び出来ない時がありますので、あらかじめご了承ください。

## 完全母乳育児

母が我が子におっぱいをふくませることは、当然の行為です。  
当院では、ユニセフ/WHO「母乳育児成功のための10ヶ条」に基づき、出産直後からのカンガルーケアや、頻回授乳による完全母乳育児を目指しています。(別紙「なぜ母乳育児？」後日配布を参照)



## 母子同床

当院ではお母さんが体を休めながら、赤ちゃんの欲求に合わせて授乳ができる「母子同床」を行っています。母乳育児をスムーズにし、入院中から赤ちゃんの扱いに慣れることとなります。お家に戻られてから赤ちゃんの扱いに戸惑う事も少なくなります。私たちスタッフが精一杯サポートしますので、どうぞご安心下さい。

## その他

### 性別の告知

原則的に、医師は超音波の検査中に赤ちゃんの性別を診ておりませんし、告知もしません。どうしても知りたい方は、7ヶ月(26週)以降の超音波検査中に、医師に診てもらうようお願い下さい。ただし、超音波検査での性別判断は100%ではありませんのでご了承下さい。

### 入院中のご家族・お子様の宿泊

希望される方は宿泊可能です。付き添い用布団をお貸しています(無料)。ご家族のお食事の用意はできませんが、ご自由にお持ち込みして頂けます。

### 入院中の面会時間

出産後は、ママと赤ちゃんのハネムーンの時期です。赤ちゃん和妈妈が十分休憩を取り、コミュニケーションをとることが、退院してからの心配事を少なくします。

面会の方が多いとママの休養が十分にとれなかったり、赤ちゃんが興奮して寝付けなかったりします。そのため、ご主人や手伝いに来てくれるご家族以外のご面会は13:00~19:00と制限させていただいております。

### タバコについて



消防法により、院内は「禁煙」になっております。院内での喫煙は火災の原因にもなりますので、タバコをお吸いになる方は、お手数ですが、正面玄関の右脇に吸い殻入れを用意していますので、そちらをご利用下さい。

タバコは母乳の分泌にも悪く、母体にも赤ちゃんにも良い事はありません。

(詳しくは別紙参照) ぜひ、この妊娠をきっかけに妊婦さんご本人だけでなく、ご主人やご家族でタバコを吸われている方も禁煙する事をお勧めします。

## 当院の設備限界について

出産のサポートは出来る限りさせていただきたいと考えておりますが、当院はクリニックであり、総合病院のような緊急に備えての設備が充分ではありません。以下のように母体や胎児にあるいは生後すぐの赤ちゃんに危険な可能性が生じると考えられる場合は、それ相応の施設（総合病院等の高次医療施設）への紹介・転医または搬送となる場合がありますので、その場合はご理解をお願い申し上げます。

- ・ 母体産科異常（前置胎盤・妊娠中毒症・子宮筋腫合併・切迫早産など）
- ・ 胎児異常（未熟児出生の可能性が高い場合・生後早期に精査、管理治療を必要とする場合）
- ・ 分娩前後に嚴重な全身管理を要する可能性が高いと予測された場合（妊娠中毒症・過度の肥満・41週を過ぎても陣痛が発来しない場合など）
- ・ 母体緊急症（子癇発作・弛緩出血・出血性ショックなどの救急治療を必要とした場合）

以上のような場合が考えられますが、その場合充分検討、説明させていただいた上で搬送または転医を決定したいと考えております。

以上、ご不明な点やご要望がありましたら、妊婦健診の際におたずね下さい。  
また、当院のホームページを是非ご一読下さい。

アドレス <http://www.yuwa-clinic.or.jp>

優和クリニック 産婦人科